

# 【奨学金を借りている方へ】 大学など卒業後の「日立市での暮らし」を応援！ 奨学金の返還金を最大全額補助



対象となる奨学金を利用して大学などを卒業後、市内に定住するなどの要件を満たす方に、**奨学金の返還金を最大で全額補助**します。

## 対象となる奨学金

- 日立市奨学金（\*1）
- 日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）（\*2）
- 茨城県奨学資金（\*2）

\*1 右表Aは平成29年4月1日以降返還開始者、右表Bは平成31年4月1日以降返還開始者が対象

\*2 右表ABともに令和3年4月1日以降返還開始者が対象

## 【奨学金返還支援制度】

	補助の名称	要件（次の要件を全て満たす方）	補助の内容
A	奨学生ふるさと定住促進補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 日立市に居住（住民登録）する</li> <li>■ 奨学金返還金及び市税の滞納がない</li> <li>■ 奨学金の貸与開始時に40歳未満</li> </ul>	奨学金返還金の最大50%を補助
B	奨学生医療・介護・福祉職就業支援補助	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 上記Aの要件を満たす</li> <li>■ 医療・介護・福祉職の国家資格を生かし、市内事業所で働く</li> </ul>	上記の補助とあわせて奨学金返還金の最大100%を補助

2つの補助あわせて  
**最大全額補助**

\* 他の奨学金返還支援制度をあわせて受給することはできません。

**申請期間** 1月4日(水)～31日(火)

**申請方法** 市HPから電子申請により申請してください。

\* 詳しくは、市HPをご覧ください。

**問合せ** 教育委員会総務課 ☎ 内線 673 FAX 21-7740



## ひたち若者かがやき会議発

# 若者目線のポータルサイト “HITACHEER” を開設

埋もれている地域資源を掘り起こし、日立市の魅力を若者目線で伝える発信ポータルサイト「HITACHEER」（右記QR）をひたち若者かがやき会議のメンバーが開設しました。ぜひ、ご覧ください。



日立市の旬な人や風景などを掲載しています

**問合せ** 女性若者支援課

☎ 26-0315 FAX 26-0317

## 『HITACHEER = 日立 + 応援』

ひたち若者かがやき会議発信プロジェクトメンバー4人に加え、共に活動してくれる6人の市民クリエイターが取材・記事作成を行っています。ポータルサイトを見て、取材してほしいと思った方などは、ぜひ問い合わせてください。

### ひたち若者かがやき会議発信プロジェクトメンバー



リーダー 新妻幹生 こいずみふゆも 中嶋えりな 岩間夏希

### 市民クリエイター



駒木根武斗 政田優 にしやま はねちゃん 井上亜香里 高橋真由

## 国民健康保険・後期高齢者医療保険の加入者の方へ 令和5年度の間人ドック・脳ドック健康診査費用補助の受付を開始します

### 申請方法

- ① 健診機関へドックの予約
- ② 受診月の3か月前の月末までに補助申請書（国民健康保険課、各支所にあるほか、市のHPからダウンロードできます）を国民健康保険課または各支所へ（郵送可）。\*申請期限までに受診日が決まらない場合は、**決まり次第速やかに申請してください。**
- ③ 受診月の前月中旬に市から補助決定通知か補助金請求書が届く
- ④ 健診機関で受診

### 対象

- 受診日に日立市国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している
- 人間ドック：令和5年度に市の特定健診を受診しない
- 脳ドック：令和3・4年度に脳ドックの補助を受けていない
- \* **その他要件があります。詳しくは、国民健康保険課に問い合わせてください。**

申請開始日 1月11日(水)

補助上限額 17,000円

\* 令和4年度分の受付については、15ページをご覧ください。

健診機関（受診可能日、健診内容は健診機関ごとに異なります。）

健診機関	人間ドック	脳ドック	予約可能時間	連絡先
日立総合病院 (日立総合健診センター)	○	○	平日 10:00～16:00	0120-87-2580
日立健康管理センタ	○		平日 10:00～16:30	0120-38-6399
日立メディカルセンター	○		平日 8:30～12:00 13:00～17:00	33-5911
日鉦記念病院	○		平日 8:30～16:30	24-1212
ひたち医療センター	○	○	平日 13:00～16:00	36-2551
川崎病院	○		平日 9:00～16:00	52-1170
日立おおみか病院	○		平日 9:00～16:00 *(木)は12:00まで	77-3383
久慈茅根病院	○		月～土 9:00～12:00 13:00～17:00	52-2119
田尻ヶ丘病院	○		月～土 9:00～16:00	43-2323
永井ひたちの森病院	○	○	平日 10:00～16:00 土 10:00～12:00	44-8800
山手クリニック	○		月火金 13:30～17:00	33-2121
聖麗メモリアル病院 (茂宮町)		○	月～土 13:00～16:00	52-8531
聖麗メモリアル高鈴		○	月火水 金土 12:00～14:00	23-6060

\* 4月1日から10日までに受診する方や表中の健診機関以外で受診希望の方は、補助金の支払い方法が異なります。詳しくは問い合わせてください。

問合せ 国民健康保険課 国保：☎ 内線 203 後期：☎ 内線 204  
FAX 22-5116

## 食べ物による窒息事故を防ぐ 食べ物を喉に詰まらせた場合の応急処置

食事中、急に声を出せずに苦しみだし、手で喉をつかむしぐさをした場合は、食べ物が喉に詰まった「窒息のサイン」です。呼吸ができなくなり、命を落とす危険があります。**すぐに119番通報をするとともに、応急処置をしてください。**

### 反応（意識）がある場合

- せきができる場合は、せきをできるだけ続けさせる。
- 苦しんでいる人（1歳以上～成人）の背中の中を、力強く何度も連続して手のひらの付け根でたたく（背部叩打法）か、体を抱えるように後ろから両腕を胴に回し、腹部中央に握り拳を当て、手前上方へ圧迫するように素早く突き上げ（ハイムリック法）

てください。

- 乳児（1歳未満）の場合は、片腕にうつぶせに乗せ、手のひらで顔を支えながら頭が低くなるような姿勢にして、もう片方の手のひらの付け根で背中の中を強くたたいてください。
- \* **これらの方法で異物を除去したとしても、必ず医療機関を受診するようにしましょう。**

**反応がない場合・手当の途中で反応がなくなった場合** すぐに心肺蘇生法をしてください。

\* 応急処置の方法について、詳しくは市HPをご覧ください。

問合せ 警防課 ☎ 24-0119 FAX 22-0102

